

<p>△産業宣教 3 時代を知った産業人(1 列 18:1-15)</p>	<p>△RT と TCK 伝道学 3 時代を見たレムナント(創 37:1-11)</p>	<p>△核心 3 時代を見なければならぬ弟子たち(ヘブ 13:8)</p>
<p>今日、答えを受けるために必ず知るべきことがある。3 時代を分けるべきだ。1 列 18:1-15 だ。たくさんあるが、最も難しいとき、代表的な産業人重職者オバデヤのような人は、三つのことを分かったのだ。</p> <p>過去、今日、未来。どのように、オバデヤがこういう決断を下したのか。王がしてはならないと言うことをしながら、決断を下した。すべての産業人は、この程度の祝福を受ける必要がある。悪いアハブ王とさらに悪いイゼベルがオバデヤに触れることはなかった。さらに、エリヤがアハブ王と霊的戦いの対決したとき、お使いをオバデヤがした。ところで、オバデヤがどの程度の能力があったのか。どの程度、力があつたのか。アハブ王がオバデヤを認めた。さらに驚くべきことは、エリヤの弟子だ。これがとてもメッセージだ。皆さんが神様の力で答えをどこまで受けなければならないのか。世の中も生かすことができ、世界福音化もできて、他のことはさておき、どのようにオバデヤはこのことをできたのか。</p> <p>1. 過去をよく知って、過去から抜け出した人だ。 1) すでにイスラエル民族は奴隷で生きたことがある。 2) そこに最も鍵が強大国だ。ここで起こった霊的な問題が何か知っていたのだ。 3) 多くの戦争とわざわいが起こり始めた。これをオバデヤが分かった。</p> <p>2. ここから出る祝福が現在(今日) 1) 偶像国家(アハブ) - 世界福音化を悟ったのではなく、世界化を悟って多くの国の偶像を受け入れた 2) それゆえ、神様がエリヤという人物を立てられた 3) ここにオバデヤという人物が起きる</p> <p>3. 未来 1) 1 列 19:10-21 7 千弟子とエリシャ 2) Ⅱ列 2:9-11 ギルガル、ベテル、エリコは必要なくて、私に 2 倍の霊を与えてください。私に長子の霊を注いでください。 3) Ⅱ列 6:8-24 ドタンの町運動。残りの弟子を見つけて、エリシャを見つけてドタンの町運動を行う人になりなさい。</p> <p>□結論 1. みことばの流れ-講壇から牧師の説教を通してみことばの流れを見つけ出しなさい。みことばは必ず生きて働くので、みことばの流れを見つけ出しなさい。 2. 祈りの流れ(始まり)-私と教会に祈り答えの流れがある。ここですべてのことと正しい始まりを見つけ出すことができる。 3. 伝道の流れ-私のまわりに難しい人がいるかいないかを祈ることを指して、伝道の流れ。作品を作りなさい。祈りの手帳にでもなんでも、日記を残しなさい。小さなことのように見えるが、すべてが開かれる</p>	<p>□序論 1. レムナントは過去が傷でなく土台になるべき。 2. 今日の無気力は神様の 7 やぐら、7 旅程、7 道しるべに変えなければならない。 3. 未来はそのまま置いておけば未信者の奴隷に。世界福音化に変えなければならない。</p> <p>□本論_三つことは必ず覚える 1. 条件 1) どんな状況が起こっても理由はない。理由があるということ自体が、すでに負けたことだ。 2) バビロンに捕えられた人々「たとえそうでなくても、私たちは拝むことはできない」理由を知っていた。 3) 異なる理由ある。滅びた理由分かれ、揺れない。</p> <p>2. わざわい X (光) わざわいを止めなさいと呼ばれたのだ。皆さんに光を与えたので暗闇をなくしなさいと呼ばれたのだ。皆さん一人が行く所に光が放たれるので、暗闇は逃げるようになっている。 7 人(7 わざわい) レムナント 7 人はわざわいを止めることが光だということを知り、問題が来ても揺れなかった。</p> <p>3. RT 1) 大人が目に見えない切り株だ。 2) ここから新しい芽が起きる。 3) 後ほど森を成し遂げる。森を成し遂げてこそ、いのちが生まれる。 切り株、新しい芽、森(いのち)の単語を合わせたことをレムナントという。</p> <p>□結論 1. TCK 世界福音化 5 千種族の主演は第 3 文化圏にいるレムナントだ。 2. CCK TCK の中でも完全にあの反対側に陥った人もいる。C は Cross。 3. NCK 完全に捨てられた文化圏にいるレムナントだ。N は Not だ。 皆さんがこの人を一人だけ育てても働きは起こる。 △私たちの奇跡のような始まりだ。教会に来るとき感激すべき。「いや〜滅びの中にいる人がどれほど多いのに、どのように神様がその人々を救い出そうと私を呼んだということか。ああ! どんな恵みを神様が与えてくださるのだろうか」一番幸せな情熱を持って礼拝するとき、癒やしが起こりサミットになる。</p>	<p>□序論 1. まことの癒やしは何か。医療、過去、未来 急なこと、現れたことを癒やすのだ。ほとんどの人々が過去に病んでいる。他の人々に認められなくても、世の中の人々が聞いてくれなくても、私たちはすでに来ている霊的問題を癒やしてあげなければならないのだ。 2. まことの力の「やぐら」、旅程、道しるべ 私たちの長い間古くからの、永遠のたましいの中に神様のやぐらが建つべき。そして今日、このやぐらを持ってこの旅程に行く必要がある。これが過去、現在、未来、これでなければ、まことの力を備えることはできない。 3. まことの答え 救い、仕事、伝道・宣教 私のもたましいが救われたとすれば、私がする仕事が大切で、このことを通じて人を生かすことができるようになることがまことの答えで、まことの成功だ。</p> <p>□本論 1. 私 1) 12 戦略、家系、家庭、私 サタンはエデンの園から「私が最高だ、私が最も重要だ」というメッセージを与えて、この部分が家系を通して、私たちの家庭に入り込んで、私にまで来ているのだ。 2) 今日-無気力 3) 未来-暗闇、混沌、空しさ</p> <p>2. 教会 1) 福音 X 教会が崩れた理由は、他のことはあっても、福音だけが足りないためだ。 2) 他の福音 他の福音では霊的問題を解決できない。 3) 正しい福音 正しい福音は、ただイエス・キリストであり、サタンはただイエス・キリストだけを恐れる。</p> <p>3. 国家 1) 偶像時代 全世界の指導者は、偶像を作って仕える。これがどこから始まったのか、どんな問題を作るのかを知らなくて、今でも偶像に仕えている。 2) 福音時代 3) 次世代時代 時代の問題は医師の責任でも、仏教の責任でもない。私たちは福音時代を開いて、私たちの次世代を生かす必要がある。</p> <p>4. 237 1) 征服(奴隷) 2) 戦争 3) RT 5. 5000 1) 奴隷時代 2) 病気時代 3) TCK 過去の 5 千種族は全部奴隷として売られて行き、現在は多くの病気の中で生きている。それゆえ、結局、答えは TCK だ。</p> <p>□結論 1. いちばん低い所-7.7 私には少し難しいと考える人は、一番低い所から少しもだまらず 7.7 に行きなさい。 2. Priority 少しでも成功したと考える人は、優先順位を変えなければ世界福音化が難しくなる。 3. RT △7.7 成功した人々の共通点は、朝の時間を活用して黙想して、祈って準備した人だった。</p>
	<p>△散らされた弟子たち 3 時代を生かしに行きなさい(使 27:24)</p> <p>散らされた弟子たちは、過去、今日、未来どのようにすれば良いのか</p> <p>1. 私の過去どのように勝つのか 使 13:1-5 聖霊導きを受けて神様のやぐらを作ること 使 16:6-10 完全に更新 使 19:1-7 すべての働きをする前に、マルコの屋上の部屋の力を体験すべき</p> <p>2. 今日、何をするのか。癒やし 使 13:6-12 暗闇を砕くこと 使 16:16-18 霊的問題を癒やすこと 使 19:8-20 不治の病の癒やし</p> <p>3. 未来は何か 使 17:1 会堂、それゆえ、レムナント育てること 使 18:4 会堂、使 19:8 会堂だ。 使 19:21 それとともに「ローマも見なければならぬ」 使 23:11 「ローマでも証ししなければならぬ」 使 27:24 「カエサルの前に立ちます」</p>	

△区域メッセージ第 21 週 御座の祝福と永遠の答え(使 19:8)	△聖日 1 部 主の名を呼び求める者(ロマ 10:8-15)	△聖日 2 部 イスラエルの残りの者(ロマ 11:1-12)
<p>△やぐら、旅程、道しるべ(創 1:27, 2:7, 2:18) - 60 台以上になると、具合が悪いところが多く出て来て、病気になるやすい。レムナントは勉強と家庭が大変だ。レムナントの考えと、大人たちの考えは差が大きい。青年たちは社会生活が簡単ではない。それゆえ、イエスはやぐら、旅程、道しるべを建てて下さって行かれたのだ。これが一番最初に私たちのたましいの中に、いのちの中に刻印されれば、後ほど生活の中に出て来るようになる。これを味わうのが祈りで、礼拝だ。それゆえ、イエスが「御座の祝福と永遠の答え」を語られたが、これを一番よく分かった人がパウロだ(使 19:8)。パウロはティラノで神の国と神の国のことを大胆に説明した。</p> <p>△伝道者は青年の時期におもに神様のみことば成就と祈り答え、伝道はどのようにすべきなのかを見て、牧会する時は実際の祈りを見つけ出して霊肉ともに健やかであるべきなので呼吸祈りを始めたが 7.7 の答えが現れた。今は金土日時代、三つの庭、特に 237 の中でも 5000 種族を置いて祈っている。237 センターが完成されれば本格的に 5000 種族福音化のために訓練するだろう。</p> <p>□序論</p> <ol style="list-style-type: none"> 創 1:27 -この祝福が永遠の私のいのちの中に、 創 2:7 -私のおたましいの中に、 創 2:18 -生活の中に臨んだので、困難がきても、病気になるでも大丈夫だ。良い証拠を見つけ出す機会だ。 <p>□本論</p> <ol style="list-style-type: none"> ミッション-御座の力ですべてのこと生かしなさいと直接ミッションを与えられた。 <ol style="list-style-type: none"> 7 やぐら 7 旅程 道しるべ-カルパリの丘、オリブ山、マルコの屋上の部屋、アンティオキア、初めての始まりアジア、マケドニア、ローマだ。 祈り-イエスが今、力を分かるように祈って話されたのだ。 <ol style="list-style-type: none"> 神の国-イエスが続けて語られたこと ここに集中しなさい。 変化-変化する答えが来た。これを初代教会は味わったのだ。 こと-このとき、重要なことが起こる。 <p>△神様は主の「使い」をモーセに、ヒゼキヤ、三人の青年、ダニエル、イエスが昇天されたとき、危機の中にいたパウロに送って導き、みことばを与えられた。</p> <p>□結論_パウロの告白</p> <ol style="list-style-type: none"> ちりあきた-自慢したことをちりあきただと思っほど、まことに成功 キリストに捕えられたことを捕ええに行く。 賞-上から呼ばれた賞のために走って行く。 国籍-私たちの国籍は天にある。 御名-万物を従がわねることができるその御名で祈るのだ。 	<p>□序論</p> <ol style="list-style-type: none"> 自分に有益になるなら何でもする世の中と教会に、重要な答えを与えるべき <ol style="list-style-type: none"> ルター ただイエスを信じる信仰によって救われる カルヴァン 人間は完全に滅ぼされて、絶対に救われることができないので、神様がキリストを送って三つを解決することを約束。不可抗の恩恵、この答えを持った者は絶対に滅びない。 わざわいとサタン、地獄の権威に勝つことはできない。 本当に福音が何か分かれば千年の答えが来るが、分からなければ千年わざわいが来る。 精神病時代、まことの幸せがない理由 サタンとわざわい、地獄の背景のために家と現場が地獄になっていて霊的問題が来る。 神様のまことの慰めを受けて、それを伝達しなさい サタンとのろい、地獄の権威を打ち破るキリスト <ol style="list-style-type: none"> ヨセフ 神様の慰めを受けて、自分を殺そうとした兄たちを慰め サタンとのろいと地獄、暗闇の権威を打ち破るキリストを約束 ますます近づくわざわい、サタンの権威、地獄の背景から出て来る神様の慰めを受けて人々を慰めなさい。 <p>□本論</p> <ol style="list-style-type: none"> だれでも主の名を呼ぶ者は救われる-キリスト約束 <ol style="list-style-type: none"> 創 3:15 神様がサタンの誘惑を受けたアダム、エバに「女の子孫が蛇の頭を打つ」 出 3:18 羊の血を塗った日に出て来るようになる イザ 7:14 処女が身ごもって男の子を産み、その名をインマヌエルと呼ぶ。 マタ 16:16 あなたは生ける神の子キリストです ロマ 1:16-17 この福音を恥とはしません。救いをもたらす神の力 「だれでも」主の御名を呼ぶ者は解放 <ol style="list-style-type: none"> うわさだけ聞いても永遠の救いを受けた遊女ラハブ 能力はないが、この契約を握ったペテロ とてもしばらしい知識を持っていたが、この契約を握ったパウロ 生かしに行きなさい <ol style="list-style-type: none"> イエスの御名が絶対解決であることを体験すれば、世界福音化がすぐだ 神様に慰められて福音の力によって人を慰めに行きなさい 主の御名を呼べば救われるが、信じないのに呼ぶことができず、伝えなくては聞くことができず、遣わされなくては話せない。 <p>□結論</p> <ol style="list-style-type: none"> 三つの終末 <ol style="list-style-type: none"> 個人終末 キリストがなければ終末が来るほど霊的問題に陥ることを知らせるべき 時代終末 世界宣教する理由 地球終末 永遠の契約を握る理由 この福音は全世界に証される光 <ol style="list-style-type: none"> ペテロの短所 パウロの長所が福音運動に用いられた。 難しい人を慰めることが伝道、全世界の 5 種族を神様の力で慰めることが宣教 	<p>イエスは弟子が受ける苦しみ、ユダヤ人の妨害、今から来る途方もないローマの迫害を知っておられた。それゆえ、40 日オリブ山に呼んで神の国のことを説明された。</p> <p>やぐら、旅程、道しるべ 237-5000 種族を生かすために御座の力を与えられる。この祈りをいつもすれば、答えが来る。基準は私の考え、私の計画がなくなることが、ただ聖霊の満たした。職業に御座の祝福と 237 の力が現れ始める。今ここで契約を握っているが神の国のことが成り立つ。主の御使い、主の使いを送って、主の働きを成し遂げられる。「イスラエルの残りの者」という答えが来る。</p> <p>□序論_この単語を握った人</p> <ol style="list-style-type: none"> 100 年の答え-一生の答え <ol style="list-style-type: none"> 残りの者(創 6:5-8) 旅人(ヘブ 11:13) 散らされた者(使 11:19) <p>△この単語合わせたことをレムナントと言う。</p> <ol style="list-style-type: none"> 私の基準であれば <ol style="list-style-type: none"> 異邦人に回すこと(11 節) ねたましく思うようになる。 彼らの倒れることが、世の中を富となる(12 節) 契約 <ol style="list-style-type: none"> ご自分の民 あらかじめ知って世界福音化のために呼ばれた民を捨てられるか 七千人の弟子を残した。 <p>□本論_残りの者</p> <ol style="list-style-type: none"> 神様の方法-皆死ぬことになったとき、神様は RT7 を残してレムナントを育てる重職者を残された。皆さんをメッセンジャーとして送って、残りの者の祝福を果たすようにされる。 神様の時刻表 <ol style="list-style-type: none"> マタ 28:16-20 とともに、あらゆる国の人々を弟子としなさい。天と地のすべての権威 使 1:3, 8 神の国のこと、父の約束を待ちなさい。ただ聖霊 使 2:1-47 最高の答え-世界福音化する残りの者の集い 使 8:4-8 重職者ピリポを通して開けられたサマリア 使 11:19-30 最も迫害が起こったとき、アンティオキア教会を建てた使 12:1-25 福音を止めるヘロデを呼んで行かれた。 <p>△福音を持っている皆さんが残りの者だ。</p> <ol style="list-style-type: none"> 神様の奥義 <ol style="list-style-type: none"> 使 9:15 イスラエル、異邦人、王たちの前に立てたわたしの選びの器 使 11:25-26 パルナバとの出会い-神様の奥義が成り立つ出会い 使 16:15, 17:6, 18:1-4 リディア、ヤソン、プリスカ夫婦を準備 ロマ 16 章の人を準備して神様の奥義を成し遂げられる。 <p>□結論</p> <ol style="list-style-type: none"> 残りの者の個人時間(7.7)を持ちなさい。 現場の残りの者に伝える-持っていけば訪ねてくる。 世界宣教-彼らに主の御名を呼ぶように伝えなさい。 <p>今この契約を握っているが</p> <ol style="list-style-type: none"> 神の国が臨む 暗闇が縛られる 天の軍勢、御使いが送られて使いをする